

2.1

コマンド操作の流れ

1 コマンドを選択

ツールバーのボタンをクリックするかメニューバーから選択します。

- i 操作が思うようにいかない場合は
 選択しているコマンドを確認してみましょう。
 他のコマンドが選択されていないか? → **ツールバーで確認**

2 ステータスバーのメッセージを確認

次の操作やその操作における左クリック・右クリックの意味などが、ここに表示されます。

- i 操作が思うようにいかない場合は
 1つ操作（クリック）が終わるたびにメッセージを確認しましょう。
 選択しているコマンドによってはメッセージ通りの操作をしても、作図ウィンドウが何も変化することなくメッセージだけが次の操作を示す内容に変わっている場合があります。つまり目に見える変化が無くても操作が進んでいるのです。
 よく確認してから次の操作（クリック）を行きましょう。

3 作図ウィンドウ上で指示（マウス操作）

Jw_cad コマンド操作のポイント

- i 点や位置を指示する場合
 点や位置を指示する場合、ステータスバーのメッセージには
 (L) f r e e (R) R e a dと表示されます。
 左クリックと右クリックの違いをよく理解しましょう。

左クリック (L) : マウスポインタの先端を指示点として認識する「任意点」free

右クリック (R) : マウスポインタの先端近くにある点を読み取り指示点とする「読取点」read

- i 操作を取り消すには
 すでに行っている操作をさかのぼってキャンセルすることができます。
 「戻る」コマンドを実行するたびに、1つの操作がキャンセルされ
 1シーンずつ過去の作図状態にさかのぼることができます。
 ・ツールバーの「戻る」ボタンをクリック
 ・メニューバー [編集] → [戻る]
 ・キーボードの「ESC」キー

- ! 初期設定では100操作前まで戻ることができます。「戻る」ボタンを押し過ぎると、せっかく作図したもののまで消えてしまうこともあります。完成間近の図面のような図形が込み合ったものであれば、どこか消えたのかを確認するのも困難です。戻し過ぎに注意しましょう。

- i 戻り過ぎた場合には
 「進む」コマンドでさかのぼった操作をよみがえらせることができます。
 ・メニューバー [編集] → [進む]



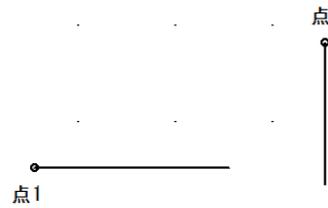
1 線コマンド

① 水平線・垂直線を描く場合は
[水平・垂直]をチェックする。(コントロールバー)

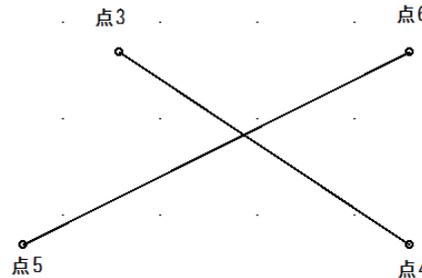
② 斜線を描く場合は
[水平・垂直]のチェックをはずす。

- i 仮表示は水色で表示します。
- i 仮表示中はコントロールバーの変更可能。

①点1から水平線を作図、点2から垂直線を作図



②点3と点4、点5と点6を結ぶ線を作図



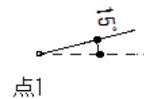
2 線コマンド（長さ、角度指定）

① [傾き]に「15」と入力する
または[15度毎]にチェック。
[寸法]に「900」と入力する。

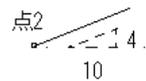
② 勾配 (○寸勾配)
[傾き]に「//0.4」と入力する。 = 4/10
③線角度取得 (線角) ←右側コマンド
指示した線と同様の角度を
[傾き]に拾い出してくれる。

線鉛直角度取得 (鉛直) ←右側コマンド
指示した線に対して鉛直な角度を
[傾き]に拾い出してくれる。

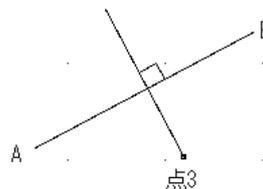
①点1から長さ900mm
角度15度の直線を作図



②点2から
四寸勾配の直線を作図



③点3から線ABに
平行線・鉛直線を作図



3 矩形コマンド

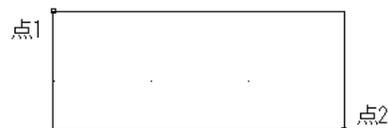
① [寸法]は「無指定」の場合
対角の2点を指示。

②③ [寸法]を指定した場合
1. 寸法入力「横..縦」または「横,縦」
2. 基準点指示

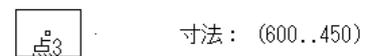
3. 矩形の位置を指示
(マウスを移動させると基点に対して9通り
仮表示される)

- i 傾き「0° ⇔ 90°」の切替はスペースキーで可能。

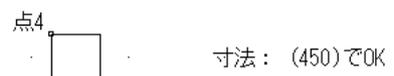
①点1と点2で矩形を作図



②点3を中心にして横=600、縦=450の矩形を作図



③点4を左上角にして横=450、縦=450の矩形を作図



4 2線コマンド

- ①
 1. 間隔入力「100..200」
 2. 基準線指示（色は変わらない）
 3. 始点指示
 4. 間隔反転ボタンで内外線を確認
 5. 終点指示

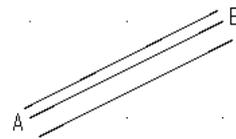
② ①と同様

基準線を変更する場合は「左ダブルクリック」
指示線と包括する場合は「右ダブルクリック」

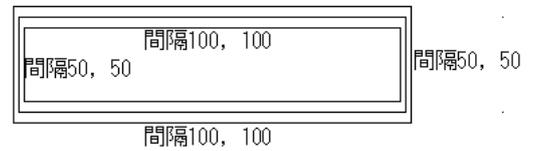
③ ①と同様で留線を付ける場合は

1. [留線] 又は [留線常駐] にチェック
2. [留線出] に数値入力

①線ABからの間隔を100mm、200mmで作図



②連続線により指定間隔で作図



③包括処理と留線の作図



5 円コマンド

- ①
 1. [半径] を入力
 2. 円の位置を指定
- i コントロールバーの [基点] ボタンで位置変更可。
(矩形と同様に9通りの位置がある)

②

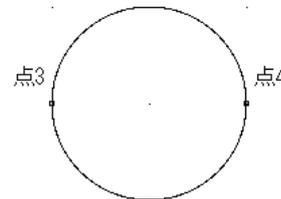
1. [半径] は「無指定」
2. [基点] ボタンを「中央 → 外側」
3. 始点・終点として点3・点4を指定

i 円周上の2点を指示する。

①点1に半径300mm、点2に半径500mmの円を作図



②点3と点4を通る円を作図



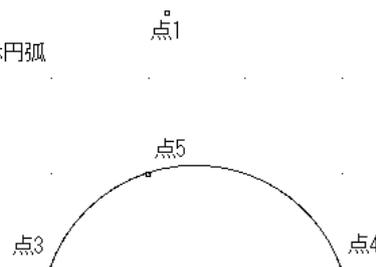
6 円（円弧）コマンド

- ①
 1. [円弧] にチェック
 2. 中心点指示
 3. 始点指示
 4. 終点指示
- ②
 1. [3点指示] にチェック
 - 2.1 点目として点3を指示→始点
 - 3.2 点目として点4を指示（仮線が出る）→終点
 - 4.3 点目として点5を指示（確定する）→通過点

①点1を中心とし、点2を通る円弧を作図



②3点指示円弧



7 文字コマンド

①

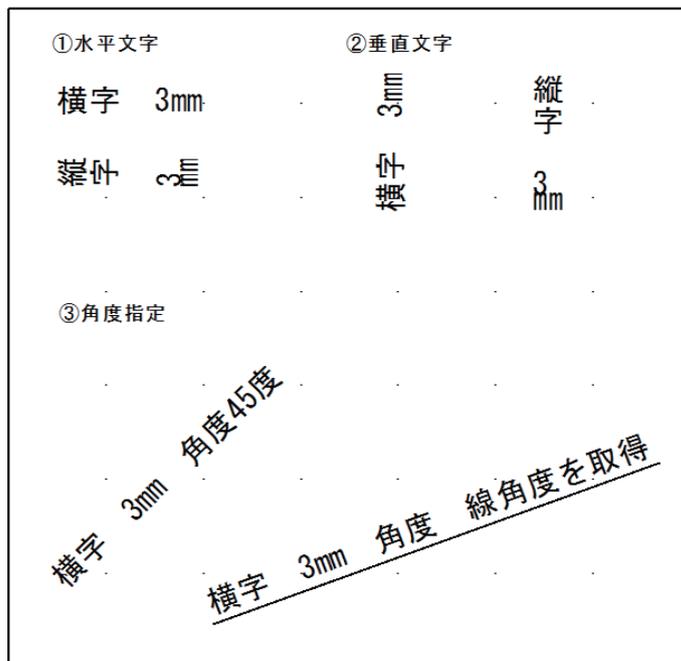
1. 文字入力
2. 文字位置の指示

② ①と同様

- i** 文字の向きは [水平] 又は [垂直] と [縦字] のチェックボックスの組み合わせによる

③ ①と同様

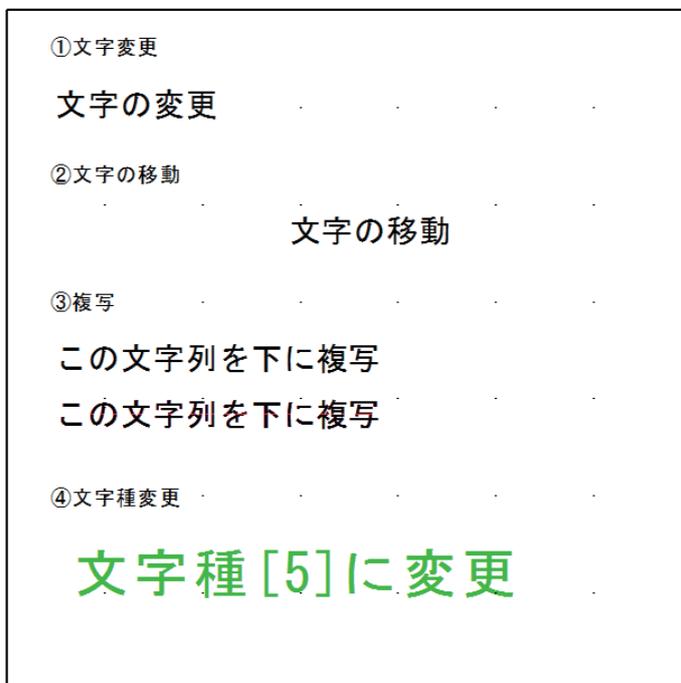
1. [角度] で傾き角度を指定
2. 基準線の角度を指定する場合は「線角」ボタンで線角度を取得する



8 文字（編集）コマンド

- i** 文字の変更・移動
対象とする文字を「左」クリック

- i** 文字の複写
複写したい文字を「右」クリック



9 寸法コマンド

- i** [=] [= (1)] [= (2)] [-] で引出し線位置と寸法線位置の指定方法の設定

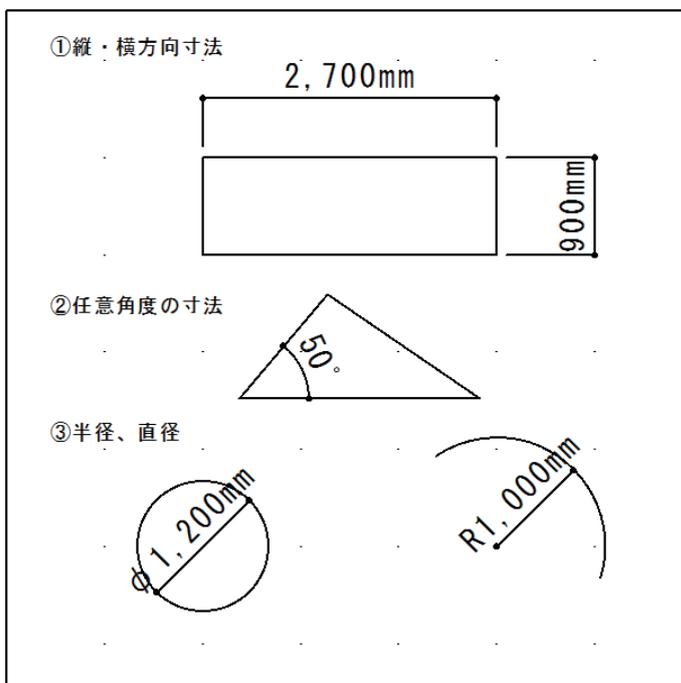
①

1. 引出線の始点の位置を指示
2. 寸法線の位置を指示
3. 寸法区間の始点を指示
4. 寸法区間の終点を指示
5. 次の終点を指示

- i** 始点はマウス (L)、連続入力の終点はマウス (R) で指示

② ③

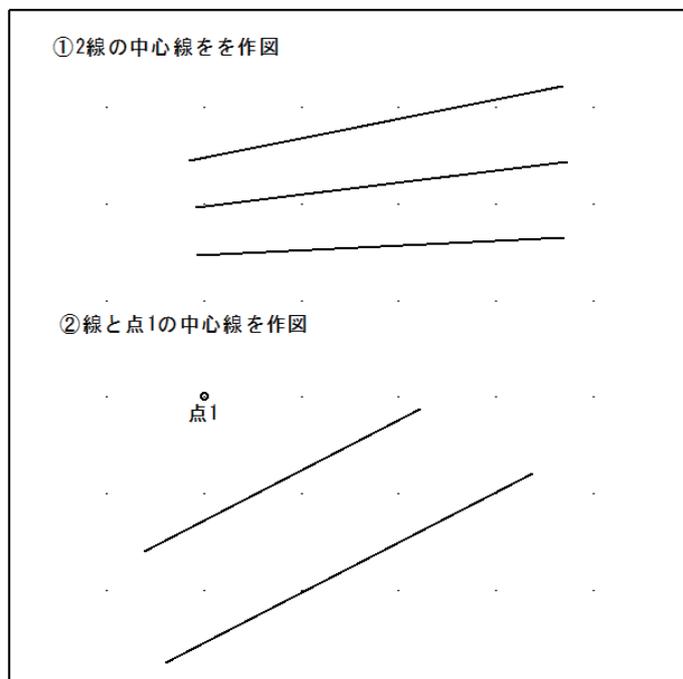
1. [半径] [直径] [円周] [角度] で寸法値を指定
2. ①と同様



10 中心線コマンド

① ②

1. 1つ目の線（円、点）を指示
2. 2つ目の線（円、点）を指示
3. （中心線の）始点を指示
4. （中心線の）終点を指示



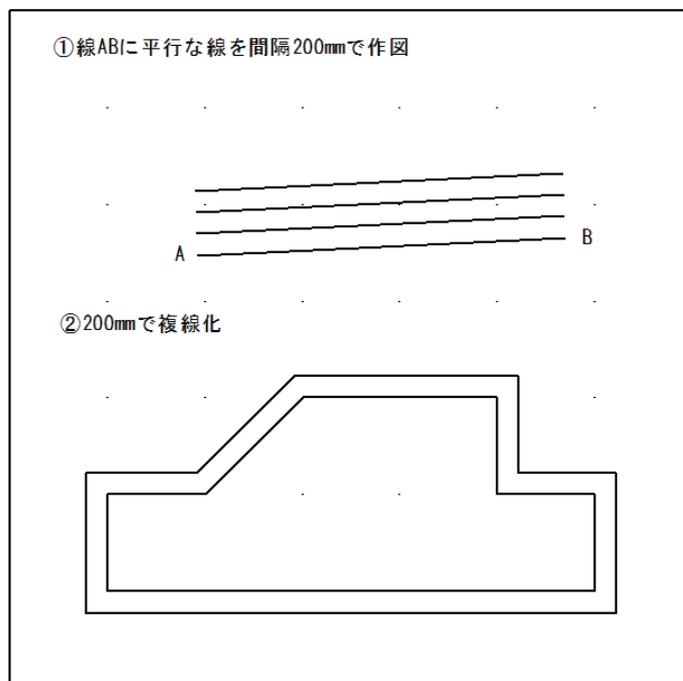
11 複線コマンド

①

1. 複線元の図形を指示
2. [複線間隔] を入力
3. 方向を指示
4. [端点指定] する場合は複線の始点、終点を指示

②

1. [範囲選択] をクリック
2. 範囲選択後、選択確定
3. [複線間隔] を入力
4. 方向（内・外）を指示



12 コーナー処理コマンド

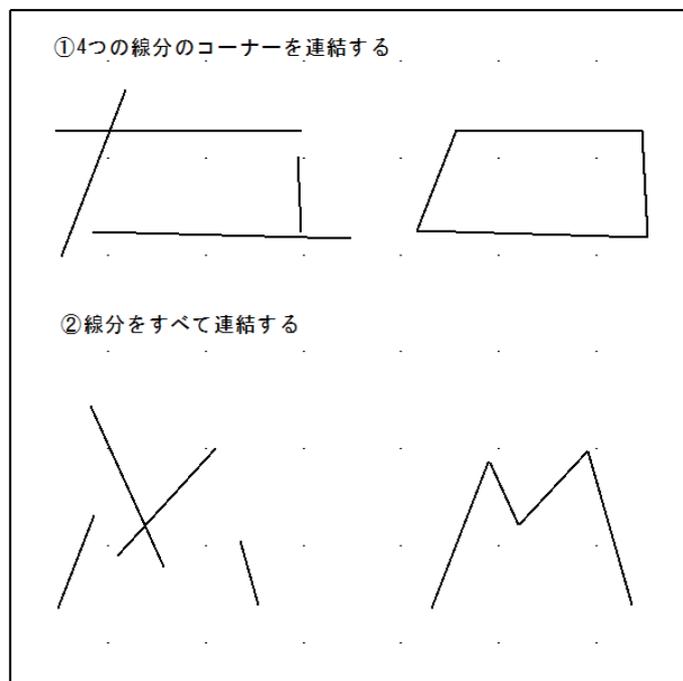
① ② 「コーナー」

1. 1本目の線を指示（残したい部分を指示）
2. 2本目の線を指示（残したい部分を指示）

i (R) 線切断は使わない

② 「面取」

1. コントロールバーから面取りの種類を選択
2. ①と同様



13 伸縮コマンド

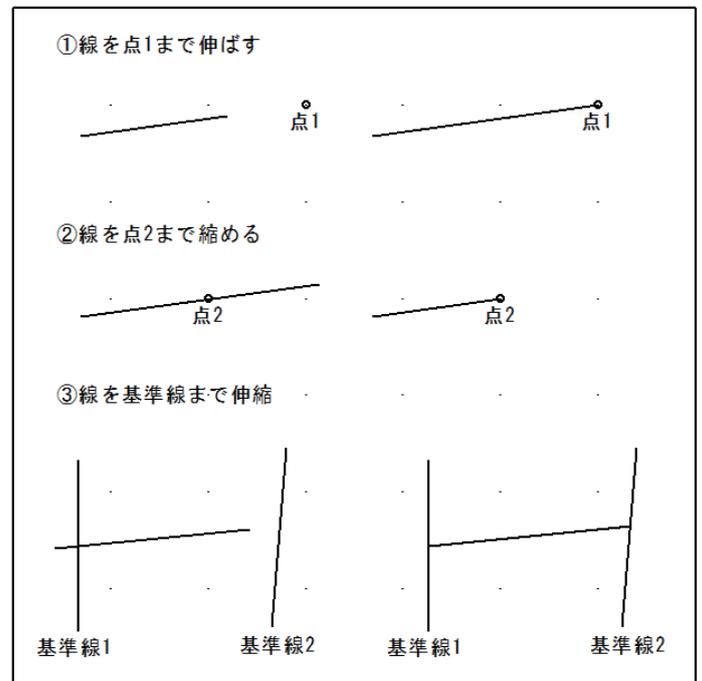
① ②

- 伸縮させる線を指示
(縮める時は残したい部分を指示)
- 伸縮点を指示

③

- 基準線を指定する場合は「右ダブルクリック」
- 伸縮させる線を指示

- 基準線選択を解除する場合は、伸縮コマンドのボタンをクリックする



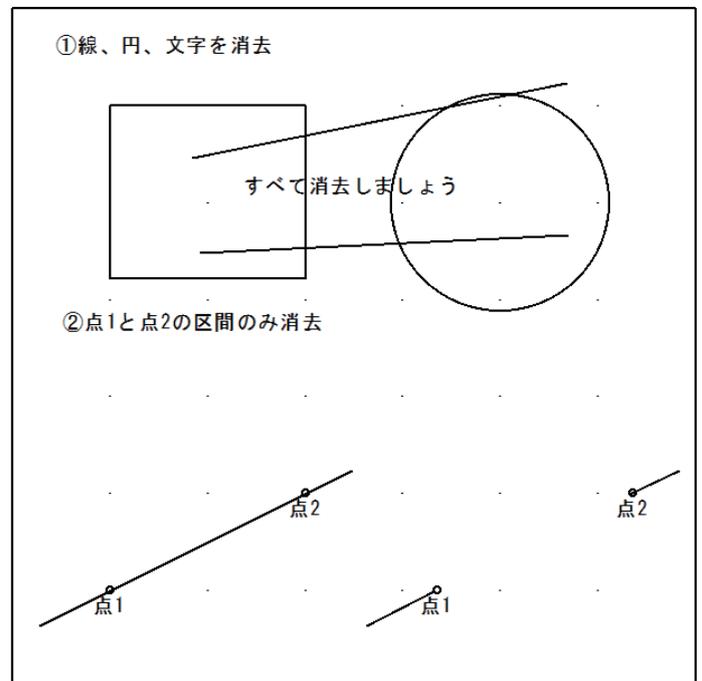
14 消去 (単体) コマンド

- 消去したい線 (円、文字) を「右クリック」

② 部分消し

- 部分消ししたい線を指示「左クリック」
- 消去区間の始点を指示
- 終点を指示

- 節間消し (コントロールバー)
読取点から読取点の間を1クリックで消去できる



15 消去 (複数) コマンド

- 複数の図形を範囲選択してまとめて消去する

- [範囲選択消去] 又は [連続範囲選択消去] をクリック
- 範囲の始点を指示 (赤い範囲枠が表示される)
- 終点を指示 (左クリック) 文字を除く
(右クリック) 文字を含む
(ダブルクリック) 範囲枠交差線選択

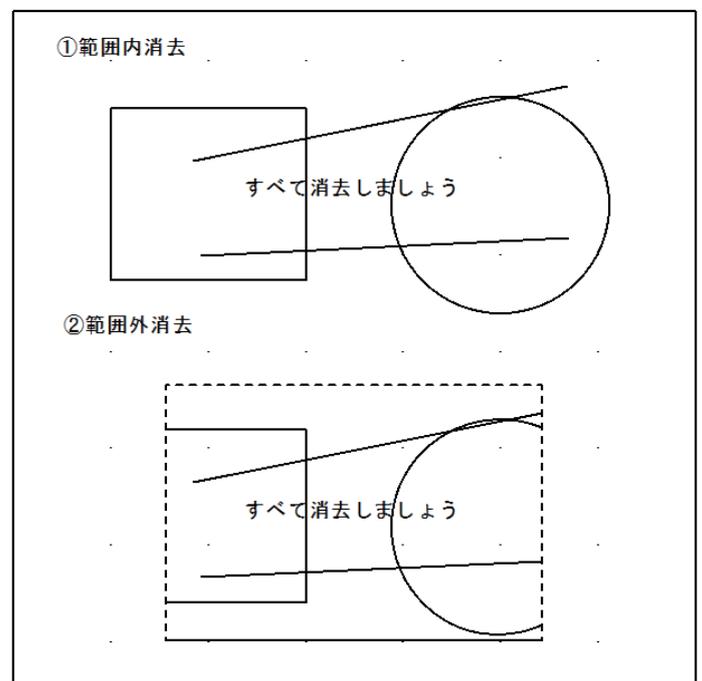
- 追加・除外したい図形があれば指示

(L) 線・円 (R) 文字

- [選択確定] をクリック

② 範囲外選択、切り取り選択

- ①と同様
- コントロールバーでチェックを入れる



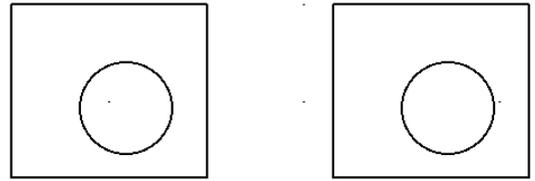
16 複写コマンド

① ②

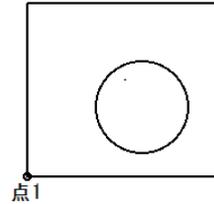
1. 範囲選択の始点を指示
2. 範囲選択の終点を指示
3. 選択確定 → 基準点変更 (基点変更)
4. 複写先の点を指示

- i** 複写先への移動方向
[任意方向]→[X方向]→[Y方向]→[XY方向]
- i** マウスカursorで図形をつかむ位置を変える場合
[基準点変更]をクリックして基点としたい地点を指示する
- i** 数値位置：(横..縦) だけ移動したところに複写
横は右が+、左が- 縦は上が+、下が-

① 図形を複写する



② ①の図形の左下角を点1に合わせて複写する



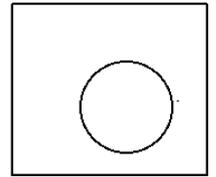
17 移動コマンド

① ②

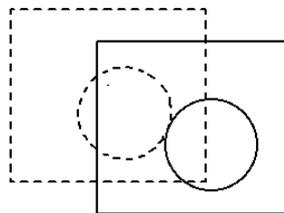
1. 範囲選択の始点を指示
2. 範囲選択の終点を指示
3. 選択確定
4. 移動先の点を指示

- i** 移動位置を数値で指定する場合
[数値位置]に座標 (X,Y) で入力し Enter
横は右が+、左が- 縦は上が+、下が-

① 図形を移動する



② ①の図形を右に800mm、下に300mm離れた位置に移動する

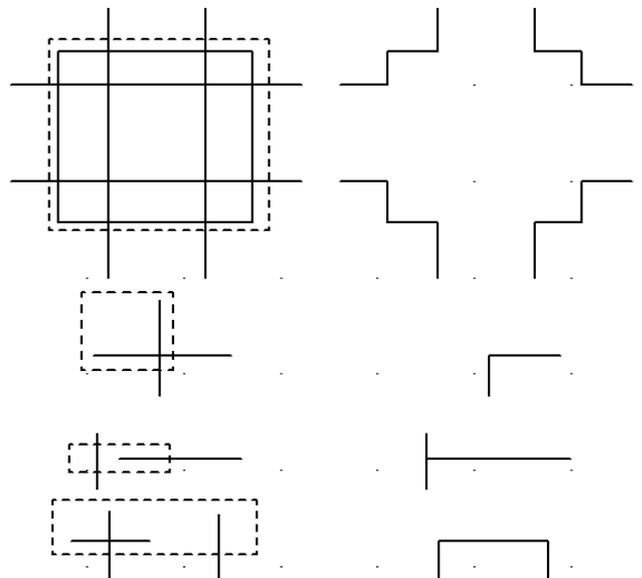


18 包絡処理コマンド

1. 包絡範囲の始点を指示
2. 包絡範囲の終点を指示
3. 範囲指定と包絡処理のされ方
 - ・ 範囲枠と交差している線 (残る)
 - ・ 範囲枠内で範囲枠に最も近い線い線 (つながる)

- i** 異なる線色・線種どうしは包絡処理はされない (レイヤも)
- i** 直線のみ

① 包絡処理



19 分割コマンド

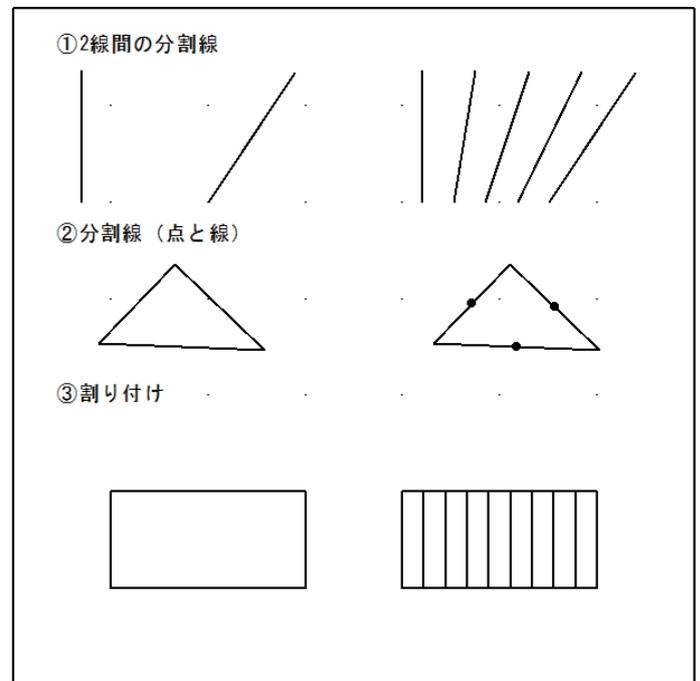
① ②

1. [等距離分割] 又は [等角度分割] を選択
2. [分割] に分割数を入力
3. 1つ目の線・円を指示
4. 2つ目の線・円を指示

③割り付け：分割された線の間隔を指定したい場合

1. [割付] をチェック
2. [距離] に数値入力

i [振分]：分割された両端の間隔を等しくする

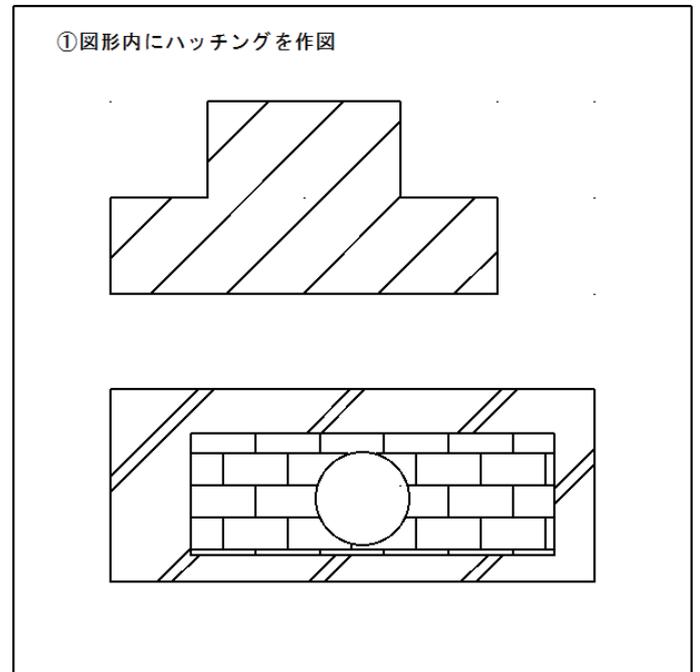


20 ハッチコマンド

①

1. ハッチの領域の指示
 - a) ハッチする領域を囲む線を1本ずつ順番に指示 (L)、最後の線を最後にもう一度クリックする
 - b) ハッチ領域が閉鎖連続線・円の場合は右クリックで指示 (R)
2. ハッチングの種類を選択
 - ・ [パターン]
 - ・ [角度]
 - ・ [ピッチ]

i ハッチ領域の中に更にハッチ領域を指定するとその領域はハッチされない



21 パラメトリック変形コマンド

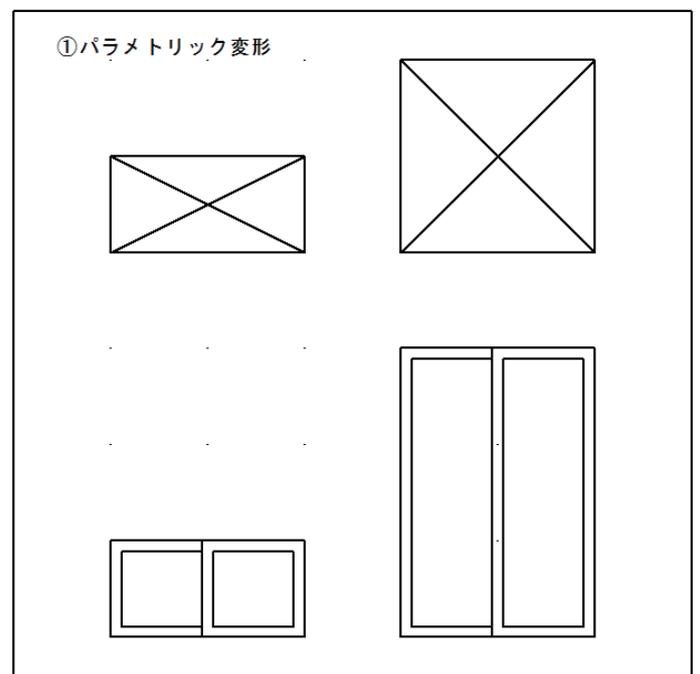
i 移動と伸縮が同時に行えるコマンド

範囲選択時に

- ・ 範囲枠内におさまっている線 → 移動
- ・ 範囲枠と交差している線 → 伸縮

①

1. 変形範囲の始点を指示
2. 終点を指示
3. 選択確定
4. 移動先の点を指示



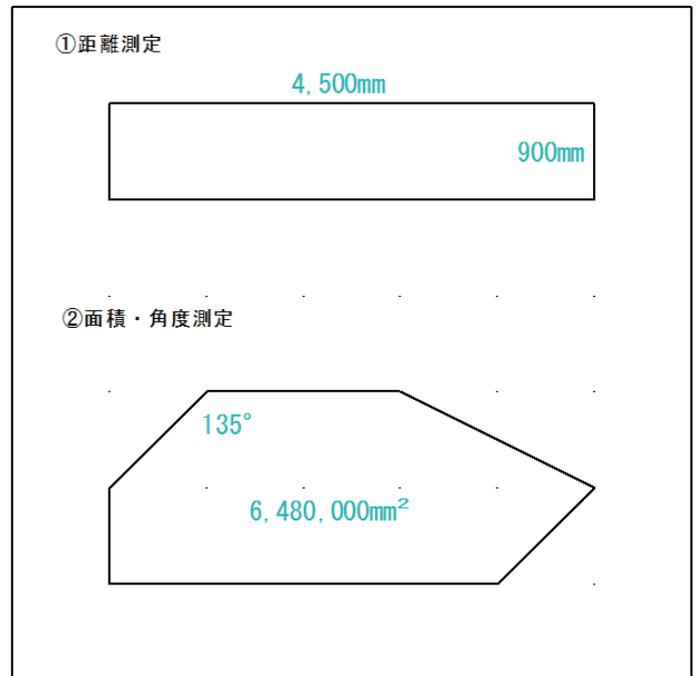
22 測定コマンド

① ② コントロールバーより目的の測定コマンドを指定

[書込設定]

- ・文字サイズ 「 」
- ・小数桁0 「有・無」
- ・カンマ 「有・無」
- ・四捨五入 → 切り捨て → 切り上げ
- ・単位表示 「有・無」

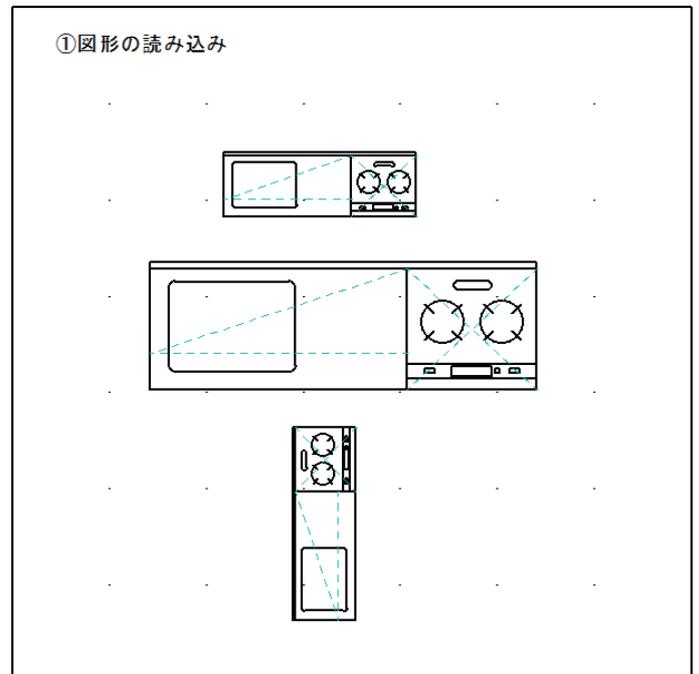
- ① 測定結果はメッセージに表示される
[測定結果書込] : 測定値を文字データとして
作図範囲に貼り付ける



23 図形コマンド

①

1. 図形ファイルの選択
2. 向きを変えたい場合は
[回転角] に数値入力するか
[90° 毎] をクリックする
3. 図形位置の指定



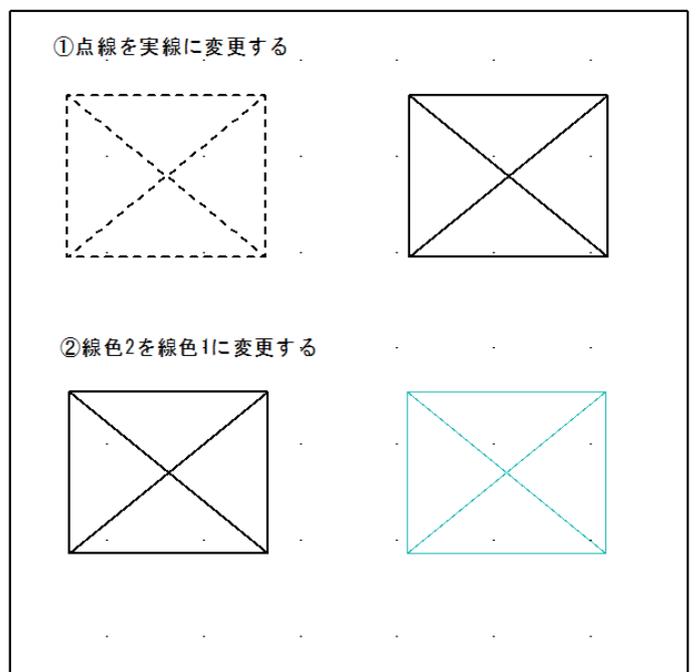
24 範囲（複数）コマンド

- ① 属性変更は範囲コマンドから

①

1. 範囲選択する
2. 属性変更ボタンを押す
3. 指定線種に変更にチェック
(指定線色に変更)
4. 変更したい線種を選択し OK

- ① 1本ずつ個別に属性変更する場合は属性変更



メニューバー [設定] → [基本設定] のKEYのタグをクリック



1 よく使うショートカット

線 : H 矩形 : B 円 : E 文字 : A 寸法 : S 2線 : W 中心線 : I
 連続線 : L 範囲 : Y 複線 : F コーナー : V 伸縮 : T 面取 : R
 消去 : D 複写 : C 移動 : M ハッチ : X 包絡 : Q

2 ショートカットキーと

コマンド毎の「76」キー（スペースキー）による方向変更または切替項目

コマンド	ショートカット	「76」キー	「Shift」キー+「76」キー
線	H	斜め線 / 水平・垂直	15度毎の角度：ON/OFF
矩形	B	0/90度	傾き指定 / 水平・垂直
円弧	E	円 / 円弧	基点：中心 / 外周
寸法	S	0/90度	リセット
2線	W	間隔 ÷ 2	間隔 × 2
範囲選択（図形未選択状態）	Y	切取り選択	範囲外選択
範囲選択（図形選択状態）	Y	追加範囲	除外範囲
複線	F	複線間隔を 1/2	複線間隔を 2倍
線伸縮	T	一括処理	端点移動
消去	D	一括処理	選択順切替
図形移動	M	任意方向 / X方向 / Y方向 / XY方向	XY方向の指定
図形複写	C	任意方向 / X方向 / Y方向 / XY方向	XY方向の指定
パラメトリック変形	P	任意方向 / X方向 / Y方向 / XY方向	XY方向の指定
文字	A		
中心線	I		
連線	L		
コーナー	V		
面取	R		
ハッチ	X		
包絡	Q		
戻る	Esc		
進む	Shift+Esc		